

2025年度卒業研究・修士論文発表会を終えて(事業報告)

2026年2月1日(日)13:30 から放送大学山梨学習センター講義室1において「2025年度卒業研究発表会」を開催しました。

当日は、会場 27 名、オンライン 10 名、総勢 37 名が参加するハイフレックス方式により、放送大学山梨学習センター同窓会との共催により実施しました。

同窓会の彦坂さんの進行により開式、村松センター所長、改木同窓会長の挨拶の後、発表が始まりました。

はじめの寺嶋京子さんによる『高等専門学校での生活が学生の心理的発達に及ぼす影響について』では、高等専門学校の学生の寮生活に焦点をあて学生へのインタビューの実施による研究に、高専のない山梨で関心を抱く受講者から、活発な質問が飛び交いました。

続いて、中谷万季さんによる『乳幼児期における ASD 児の睡眠問題と問題行動及びその関係性についての事例検討』では、脳の発達や睡眠と ASD の関係性など、睡眠アプリを利用し、仮説～考察を立てた研究発表に、質疑応答では ASD 児を持つ親への光明を見出す、研究のさらなる進化を求める声もありました。

発表後、村松センター所長、講師の菊地先生から、お二人の内容についての所感をいただきました。またこれから卒業研究を目指す学生へむけたメッセージも語られました。

最後に、菊地淑人先生より『その興味、研究になります:マニアと研究の違いから考える卒研入門』というタイトルで講演が行われました。冒頭で無限にある研究対象に適切な問題意識を持つことが大切と実例を挙げながらのお話により、受講者は引き込まれ熱心に聞き入っていました。

発表者や講師のお話は、参加した受講者にとって今後の参考となる内容であり、充実した発表会となりました。最後に同窓会およびセンターから、発表していただいたお二人に謝礼を贈呈し、閉会となりました。



司会の彦坂さん



挨拶する村松所長



挨拶する改木会長



卒業研究発表者:寺嶋さん



卒業研究発表者:中谷さん



講演講師:菊地先生

発表者の寺嶋さん、中谷さん、講演講師の菊地先生ありがとうございました。

(予告)令和7年6月14日(日)
2026(2027年度履修者向け)卒業研究ガイダンスを開催します。
詳細は、ウェブサイト等でご案内しますので是非ご参加ください。